

## 症状観察用語集

..... ( Terminology for cage-side observation in animals )

Code	全 身 的 症 状	解 説
<b>A 外 観      General appearance</b>		
-----		
A 01	死 死亡	Death ----- 生物本来の代謝機転や機能が永久に停止した状態をいう。呼吸、循環及び中枢神経機能の停止をもって死と見なされる。臨床的には心拍動の停止あるいは呼吸停止をもって死とみなす。 死亡個体は発見時死亡、瀕拍層殺（瀕死時層殺）計画層殺、カニバリズム(Cannibalism)、自己融解(Autolysis)について記録する。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
A 02	瀕死	Moribundity ----- 動物が死にそうな状態。大方の場合、自発運動が停止し、呼吸や脈拍の異常、痩せ、脱水状態、貧血あるいは体温低下などを呈することが多い。また、横臥位、腹臥位などの姿勢をとり、音などの外部からの刺激への反応が低下している。 Moribund マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
A 03	衰弱 消耗	Exhaustion ----- 衰弱とは前瀕死状態と考え、自発運動の低下が認められ、外的刺激に対する反応は鈍くなり、皮膚色は概ね褪色し、呼吸数、心拍数なども変化している状態を指し、通常、痩せていることが多い。 Weakening・ Exhausted・ Hyposthenia・ Inanition マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
A 04	痩せ 削瘦 瘦削 るいそう	Emaciation ----- 痩せて体幹が著しく細くなった状態で脂肪組織の著しい減少によることが多い。 ・ Wasting マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
A 05	肥満	Obesity ----- 皮下脂肪の異常に増加した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
A 06	摂餌低下 食欲不振 食思不良 摂食不良	Anorexia ----- 餌に対して意欲を示さず、摂餌量が減少した状態。 Inappetence ..... Loss of appetite マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
A 07	拒食	・ Refusal to feed ----- 全く摂食しない状態で、食物を与えても摂ることを拒む。 Apocleisis マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
.....		

飲食行動	Eating and drinking ----	餌を食べたり、水を飲んだりする行動の異常は、日常のケージサイド観察だけでは十分に分からないことが多い。そこで、摂餌量や摂水量の測定が行われる。 飼料あるいは水に被験物質を混入して投与する場合には、その匂い・味（嗜好性、Palatability）によって摂餌・摂水量が影響を受けることがある。
------	--------------------------	--

Code	・ ・ 全 身 的 症 状 ・	解 説
	<b>摂餌量の増減</b> Increase or decrease in food consumption or food intake	<b>摂餌量の増減には、消化器機能と中枢神経特に視床下部機能の変化が重要であるがその他全身的異常の関与もありうる。</b>
	<b>摂水量の増減</b> Increase or decrease in water consumption or water intake	<b>摂水量の増減には、腎機能、下垂体機能が関与するがその他全身的異常の関与もありうる。</b>